

歌の幼稚園しんぶん〔1〕

平成30年7月30日発行

夏の歌の会が開催されました

7月18日（水）に夏の歌の会が開かれました。

なんと50名も来ていただき盛大に出来ました。

新しい園児さんは7名でした。一時は60名いた園児さんも、50名を切るところまでしましたが、いろいろな地域から来ていただき、総園児数は70名近くになりました。この園も地域拡大になり大変嬉しいことです。

何日か前、西日本を襲った豪雨で、200名余の死者を出す大災害が発生して、天気も危ぶまれ、10日前の予報では☂マークが出ていて心配しましたが、当日が近づくに従い、☀マークに変わり、当日は37℃を記録する猛暑日になりました。

おかげさまで、園長の森はしっかりと木陰を作ってくれて、風も抜けてくれて、誰一人体調を崩す人も無く楽しい時間を過ごせました。



50名も集まりました



松浦先生のフルートで「山小屋の灯」を歌いました

裏面も見てくださいね

松浦先生のフルートも、いつもと変わらないステキな音色を奏でて下さいました。

フルートは風に弱いらしいですが、この日の風は爽やかで、先生の後ろからの風でしたから、ばっちりでした。園長の森にちなんで「山小屋の灯」を演奏していただき、みんなで歌いました。

歌の幼稚園しんぶん〔2〕

平成30年7月30日発行

園長は4月いっぱい退職したら、飛蚊症にはなるは、後頭部に腫瘍が出来て信大病院で手術するわ、今までの、血圧、血糖値と合わせて病のデパートになりました。声帯の筋肉もたるんで来て、声がかすれ、高低音が出ないので、園長コーナーの曲を応援していただきました。



園長のコーナーで「ソーラン渡り鳥」を歌っていただきました

園長コーナーは全て園児さんからのリクエスト曲であり、特に「悲しみ本線日本海」のキイにはとてもついて行けませんでした。そのため写真のように応援していただき役目を果たせました。

歌の会が終わってから、22人残っていたきランチタイムをしました。今回は飲み仲間が居て下さり、ビール、冷酒をいただき、いささか酔ってしまいました。

とても当日片付けが出来ず、翌日一日かけて片付けました。来年もよろしく。



「北空港」を杉田・松浦でデュエット



「風雪流れ旅」を歌う小島君



「悲しみ本線日本海」を歌う悠紀子さん

ホームページを「歌の幼稚園ふるさと」で検索して下さい

裏面も御覧下さい